

第2章 調査結果の概要

第2章 調査結果の概要

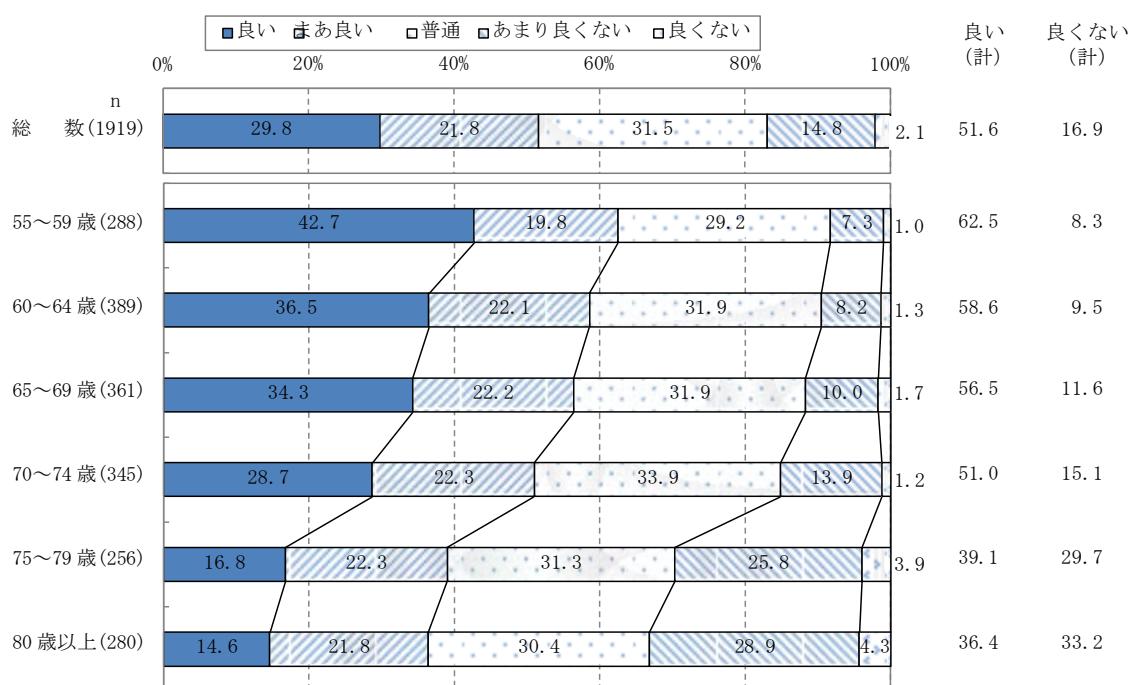
1 健康状態に関する事項

(1) 現在の健康状態 (Q 1)

「現在の健康状態」についてたずねてみると、総数で、最も多いのは「普通」で 31.5%，以下、「良い」が 29.8%，「まあ良い」が 21.8%，「あまり良くない」が 14.8%，「良くない」が 2.1% の順となっている。

年齢階級別にみると、「良い」は 55～59 歳では 42.7% を占めているが、60 歳代では 35% 前後、70～74 歳では 30% 弱、75 歳以上になると 10% 台に落ち、年齢階級が上がるほど、「良い」の割合は低くなる傾向がみられる。

図 1－1－1 現在の健康状態



<総数>

性別でみると、「良い（計）」（「良い」と「まあ良い」を合わせた割合）は、男性（56.0%）は女性（48.0%）より高くなっている。

未既婚別にみると、「良くない（計）」（「あまり良くない」と「良くない」を合わせた割合）は、既婚（配偶者と死別）で23.4%と高くなっている。

収入別にみると、「良い（計）」は、収入が多いほど割合が多くなり、40万円以上では62.7%と高くなっている。一方、「良くない（計）」は、収入が少ないほど割合が多くなり、20万円未満で22.5%と高い。

<55～59歳>

性別でみると、「良い（計）」は女性（59.9%）よりも男性（65.9%）で高くなっている。

未既婚別にみると、「良い（計）」は、既婚（配偶者あり）で66.0%とやや高い。収入別にみると、「良い（計）」は、40万円以上で73.8%と高くなっている。

<60歳以上>

性別でみると、「良い（計）」は女性（45.9%）よりも男性（54.3%）で高くなっている。

未既婚別にみると、「良い（計）」は既婚（配偶者あり）で53.1%とやや高くなっている。一方、「良くない（計）」は未婚で24.2%，既婚（配偶者と死別）で23.7%と高い。

収入別にみると、「良い（計）」は、40万円以上（57.3%）で高くなっている。

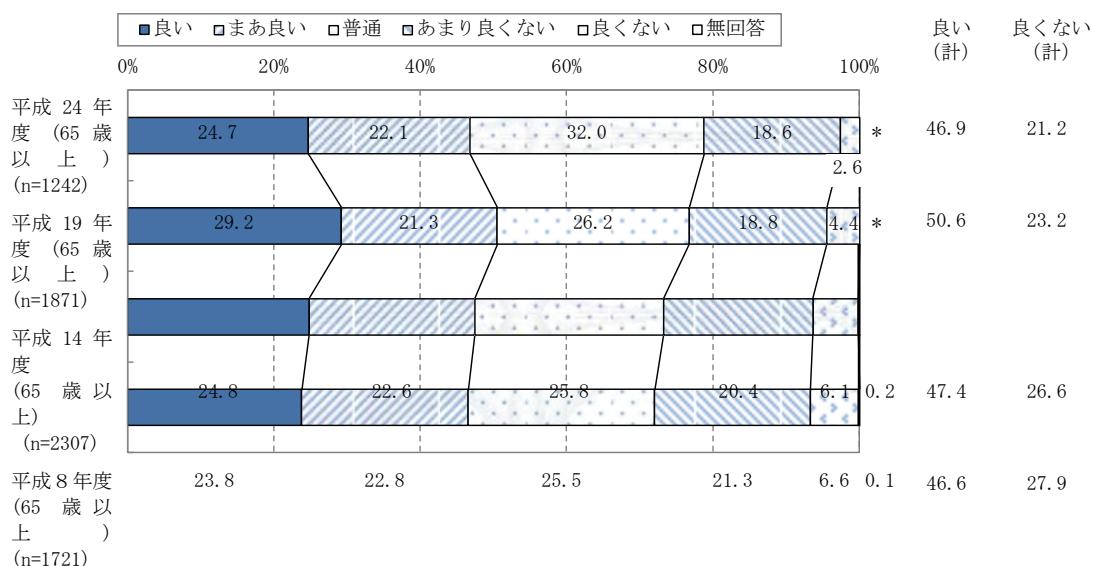
表 1-1-1 属性別にみた現在の健康状態

(単位 : %)	総数	良い	まあ良い	普通	あまり良くない	良くない	無回答	良い(計)	良くない(計)
総 数	1919	29.8	21.8	31.5	14.8	2.1	-	51.6	16.9
〔性 別〕									
男 性	865	33.5	22.4	29.1	12.9	2.0	-	56.0	14.9
女 性	1054	26.8	21.3	33.5	16.3	2.2	-	48.0	18.5
〔年 齢 別〕									
55~59 歳	288	42.7	19.8	29.2	7.3	1.0	-	62.5	8.3
60~64 歳	389	36.5	22.1	31.9	8.2	1.3	-	58.6	9.5
65~69 歳	361	34.3	22.2	31.9	10.0	1.7	-	56.5	11.6
70~74 歳	345	28.7	22.3	33.9	13.9	1.2	-	51.0	15.1
75~79 歳	256	16.8	22.3	31.3	25.8	3.9	-	39.1	29.7
80 歳以上	280	14.6	21.8	30.4	28.9	4.3	-	36.4	33.2
65 歳以上(再掲)	1242	24.7	22.1	32.0	18.6	2.6	-	46.9	21.2
75 歳以上(再掲)	536	15.7	22.0	30.8	27.4	4.1	-	37.7	31.5
〔未 既 婚〕									
未 婚	83	28.9	19.3	32.5	15.7	3.6	-	48.2	19.3
既婚(配偶者あり)	1429	32.8	22.5	29.5	13.3	1.9	-	55.3	15.2
既婚(配偶者と死別)	329	17.6	21.0	38.0	20.7	2.7	-	38.6	23.4
既婚(配偶者と離別)	77	27.3	15.6	39.0	16.9	1.3	-	42.9	18.2
〔月当たり平均月収-3区分〕									
20 万円未満	701	22.1	21.1	34.2	19.3	3.3	-	43.2	22.5
20 万円~40 万円未満	790	34.4	21.3	30.4	12.8	1.1	-	55.7	13.9
40 万円以上	316	39.2	23.4	27.5	8.9	0.9	-	62.7	9.8
〔55~59 歳〕									
総 数	288	42.7	19.8	29.2	7.3	1.0	-	62.5	8.3
〔性 別〕									
男 性	126	46.0	19.8	23.0	10.3	0.8	-	65.9	11.1
女 性	162	40.1	19.8	34.0	4.9	1.2	-	59.9	6.2
〔未 既 婚〕									
未 婚	21	42.9	14.3	38.1	4.8	-	-	57.1	4.8
既婚(配偶者あり)	244	44.7	21.3	25.8	7.0	1.2	-	66.0	8.2
既婚(配偶者と死別)	8	25.0	25.0	37.5	12.5	-	-	50.0	12.5
既婚(配偶者と離別)	14	21.4	-	64.3	14.3	-	-	21.4	14.3
〔月当たり平均月収-3区分〕									
20 万円未満	57	29.8	17.5	35.1	15.8	1.8	-	47.4	17.5
20 万円~40 万円未満	107	43.9	16.8	30.8	7.5	0.9	-	60.7	8.4
40 万円以上	103	52.4	21.4	23.3	1.9	1.0	-	73.8	2.9
〔60 歳以上〕									
総 数	1631	27.5	22.1	31.9	16.1	2.3	-	49.7	18.4
〔性 別〕									
男 性	739	31.4	22.9	30.2	13.4	2.2	-	54.3	15.6
女 性	892	24.3	21.5	33.4	18.4	2.4	-	45.9	20.7
〔未 既 婚〕									
未 婚	62	24.2	21.0	30.6	19.4	4.8	-	45.2	24.2
既婚(配偶者あり)	1185	30.4	22.7	30.3	14.6	2.0	-	53.1	16.6
既婚(配偶者と死別)	321	17.4	20.9	38.0	20.9	2.8	-	38.3	23.7
既婚(配偶者と離別)	63	28.6	19.0	33.3	17.5	1.6	-	47.6	19.0
〔月当たり平均月収-3区分〕									
20 万円未満	644	21.4	21.4	34.2	19.6	3.4	-	42.9	23.0
20 万円~40 万円未満	683	32.9	22.0	30.3	13.6	1.2	-	54.9	14.8
40 万円以上	213	32.9	24.4	29.6	12.2	0.9	-	57.3	13.1

65歳以上について時系列にみると、平成8年度、平成14年度、平成19年度調査では「普通」が25%～26%で推移していたが、平成24年度調査では32.0%と高くなっている。また、平成19年度調査では「良い」が29.2%で最も多かったが、今回調査では「普通」が最も多く、平成8年度、平成14年度調査と同様の傾向になっている。

「良くない（計）」は、平成8年度調査27.9%，平成14年度調査26.6%，平成19年度調査23.2%，今回調査では21.2%と低くなっている。

図1-1-2 時系列にみた現在の健康状態

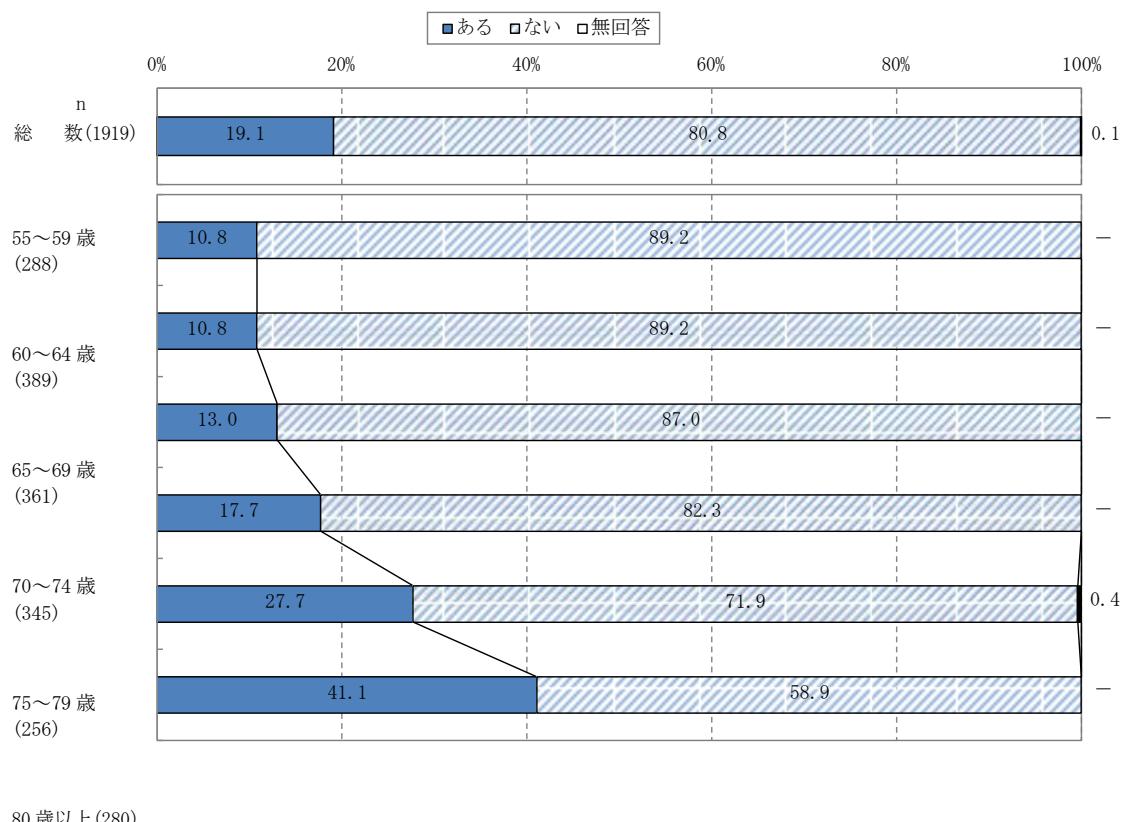


(注)図中の＊は該当項目が設定されていなかったことを示す。

(2) 日常生活への影響 (Q 2)

「健康上の問題で日常生活に何か影響があるか」についてたずねてみると、総数では「ある」が 19.1%，「ない」が 80.8% となっている。年齢階級別にみると、55～59 歳，60～64 歳では、「ある」が 10.8% と低く、「ない」は 89.2% と約 9 割となっている。「ある」は、64 歳以下では 10.8% であるが、年齢階級が上がるほど割合が増え、80 歳以上では 41.1% となっている。

図 1－2－1　日常生活への影響



<総数> 性別でみると、「ある」は男性（17.0%），女性（20.9%）と女性が上回っている。未既婚別でみると、「ある」は、既婚（配偶者と死別）で 28.0% と高くなっている。世帯構成別でみると、「ある」は、一人暮らしで 29.6% と他の世帯構成と比較して高くなっている。

<55～59歳>

性別でみると、「ある」は男性（12.7%），女性（9.3%）と男性が上回っている。

<60歳以上> 性別でみると、「ある」は男性（17.7%），女性（23.0%）と女性が上回っている。未既婚別でみると、「ある」は、既婚（配偶者と死別）が 28.3% と高くなっている。世帯構成別でみると、「ある」は、一人暮らしで 30.3% と他の世帯構成と比較して高くなっている。

表1-2-1 属性別にみた日常生活への影響

(単位：%)	総数	ある	ない	無回答
総 数	1919	19.1	80.8	0.1
〔性 別〕				
男 性	865	17.0	83.0	-
女 性	1054	20.9	79.0	0.1
〔年 齢 別〕				
55～59 歳	288	10.8	89.2	-
60～64 歳	389	10.8	89.2	-
65～69 歳	361	13.0	87.0	-
70～74 歳	345	17.7	82.3	-
75～79 歳	256	27.7	71.9	0.4
80 歳以上	280	41.1	58.9	-
65 歳以上（再掲）	1242	23.7	76.2	0.1
75 歳以上（再掲）	536	34.7	65.1	0.2
〔未 既 婚〕				
未 婚	83	18.1	81.9	-
既婚（配偶者あり）	1429	17.2	82.8	-
既婚（配偶者と死別）	329	28.0	71.7	0.3
既婚（配偶者と離別）	77	18.2	81.8	-
〔世帯構成〕				
一人暮らし	213	29.6	70.0	0.5
夫婦のみ世帯	712	19.9	80.1	-
二世代世帯 （本人と子）	621	15.6	84.4	-
（本人と親）	553	15.9	84.1	-
三世代世帯	68	13.2	86.8	-
その他の世帯	293	18.8	81.2	-
79	12.7	87.3	-	-
〔55～59 歳〕				
総 数	288	10.8	89.2	-
〔性 別〕				
男 性	126	12.7	87.3	-
女 性	162	9.3	90.7	-
〔未 既 婚〕				
未 婚	21	4.8	95.2	-
既婚（配偶者あり）	244	11.1	88.9	-
既婚（配偶者と死別）	8	12.5	87.5	-
既婚（配偶者と離別）	14	14.3	85.7	-
〔世帯構成〕				
一人暮らし	15	20.0	80.0	-
夫婦のみ世帯	66	12.1	87.9	-
二世代世帯 （本人と子）	159	9.4	90.6	-
（本人と親）	123	10.6	89.4	-
三世代世帯	36	5.6	94.4	-
その他の世帯	30	16.7	83.3	-
17	-	100.0	-	-
〔60 歳以上〕				
総 数	1631	20.6	79.3	0.1
〔性 別〕				
男 性	739	17.7	82.3	-
女 性	892	23.0	76.9	0.1
〔未 既 婚〕				
未 婚	62	22.6	77.4	-
既婚（配偶者あり）	1185	18.5	81.5	-
既婚（配偶者と死別）	321	28.3	71.3	0.3
既婚（配偶者と離別）	63	19.0	81.0	-
〔世帯構成〕				
一人暮らし	198	30.3	69.2	0.5
夫婦のみ世帯	646	20.7	79.3	-
二世代世帯 （本人と子）	462	17.7	82.3	-
（本人と親）	430	17.4	82.6	-
三世代世帯	32	21.9	78.1	-
その他の世帯	263	19.0	81.0	-
62	16.1	83.9	-	-

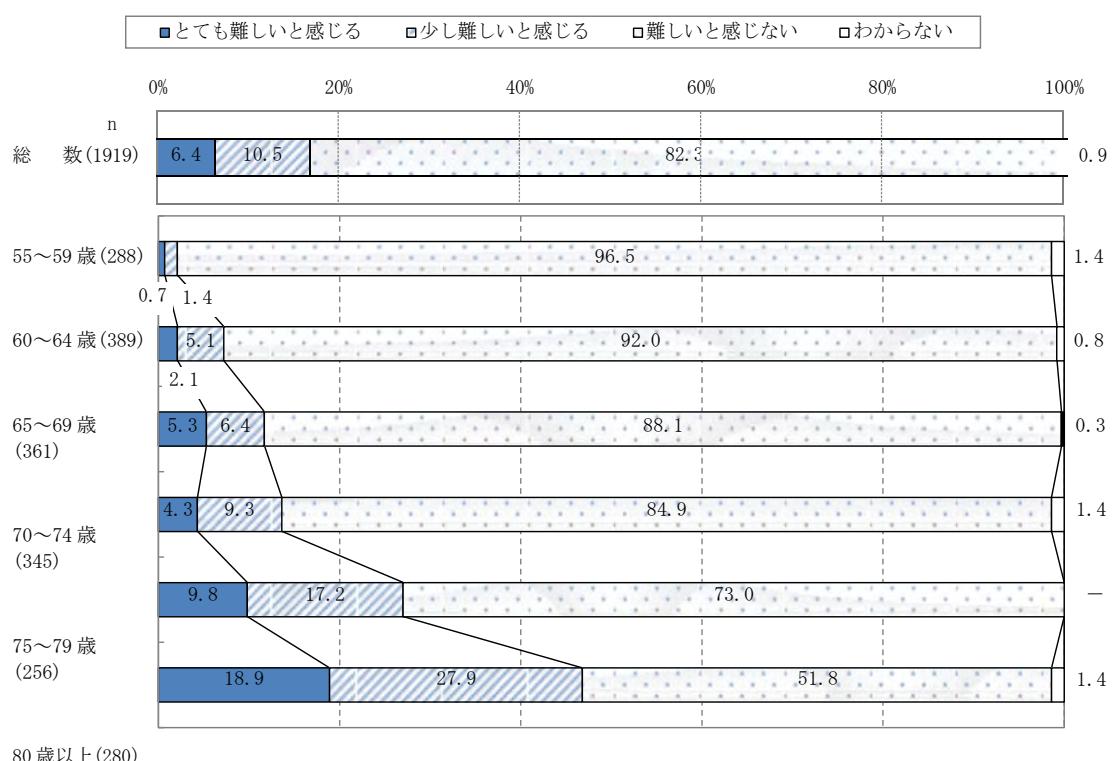
(3) 日常活動の状況 (Q 3)

(1) 適度な活動の困難度 (Q 3 (1))

「適度な活動、例えば、家や庭のそうじをする、1～2時間散歩するなど」についてたずねてみると、総数で、最も多いのは「難しいと感じない」が82.3%を占め、以下、「少し難しいと感じる」は10.5%、「とても難しいと感じる」は6.4%となっている。

年齢階級別にみると、55～59歳では「難しいと感じない」が96.5%と最も多く、「少し難しいと感じる」は1.4%、「とても難しいと感じる」は0.7%である。一方、80歳以上では「難しいと感じない」が51.8%と最も多く、「少し難しいと感じる」は27.9%、「とても難しいと感じる」は18.9%となっている。年齢階級が上がるほど、「とても難しいと感じる」、「少し難しいと感じる」は増加傾向を示し、「難しいと感じない」は減少傾向を示している。

図1－3－1 適度な活動の困難度



<総数>

性別でみると、「とても難しいと感じる」と「少し難しいと感じる」を合わせた「難しいと感じる（計）」の割合は、男性（13.6%）に対し、女性（19.4%）の方が上回っている。

<55～59歳> 性別では、大きな差はみられない。

<60歳以上> 性別でみると、「難しいと感じる（計）」は、男性（15.8%）に対し、女性（22.4%）

の方が上回っている。

表1－3－1 属性別にみた適度な活動の困難度

(単位：%)	総数	とても難しいと感じる	少し難しいと感じる	難しいと感じない	わからない	難しいと感じる（計）
総 数	1919	6.4	10.5	82.3	0.9	16.8
〔性 別〕						
男 性	865	4.3	9.4	85.2	1.2	13.6
女 性	1054	8.1	11.4	79.9	0.7	19.4
〔年 齢 別〕						
55～59歳	288	0.7	1.4	96.5	1.4	2.1
60～64歳	389	2.1	5.1	92.0	0.8	7.2
65～69歳	361	5.3	6.4	88.1	0.3	11.6
70～74歳	345	4.3	9.3	84.9	1.4	13.6
75～79歳	256	9.8	17.2	73.0	-	27.0
80歳以上	280	18.9	27.9	51.8	1.4	46.8
65歳以上（再掲）	1242	9.0	14.3	75.9	0.8	23.3
75歳以上（再掲）	536	14.6	22.8	61.9	0.7	37.3
〔55～59歳〕						
総 数	288	0.7	1.4	96.5	1.4	2.1
〔性 別〕						
男 性	126	-	0.8	97.6	1.6	0.8
女 性	162	1.2	1.9	95.7	1.2	3.1
〔60歳以上〕						
総 数	1631	7.4	12.1	79.8	0.8	19.4
〔性 別〕						
男 性	739	5.0	10.8	83.1	1.1	15.8
女 性	892	9.3	13.1	77.0	0.6	22.4

(2) 重いものの持ち上げや運搬の困難度 (Q3 (2))

「少し重い物を持ち上げたり、運んだりする」ことについてたずねてみると、総数で、最も多いのは「難しいと感じない」が 77.4%を占め、以下、「少し難しいと感じる」は 12.7%, 「とても難しいと感じる」は 9.1%である。

年齢階級別にみると、55～59 歳では「難しいと感じない」が 94.8%と最も多く、「少し難しいと感じる」は 2.8%, 「とても難しいと感じる」は 1.4%である。一方、80 歳以上では「難しいと感じない」が 41.1%と最も多く、「とても難しいと感じる」は 29.3%, 「少し難しいと感じる」は 28.6%となっている。年齢階級が上がるほど、「とても難しいと感じる」、「少し難しいと感じる」は増加傾向を示し、「難しいと感じない」は減少傾向を示している。

図 1－3－2 重いものの持ち上げや運搬の困難度

